

高い専門性を持ち、お客様に信頼される

エキスパート工事担任者

情報通信エンジニア

DD種またはAI・DD総合種をお持ちの方、取得予定の方へ！

ネットワークの技術、端末設備の技術、情報セキュリティ、
設計・施工管理、法令等……。

最新の知識・技術を
体系的に修得した
工事担任者の証明！！

「情報通信エンジニア資格」は、工事担当者のスキルと地位の向上を目指して、工事担任者規則第38条第2項を遵守している証明として工事担当者スキルアップガイドライン委員会の審議結果に基づき、2005年12月に設立された認定資格です。

DD種またはAI・DD総合種の資格をお持ちの方であれば、申請により情報通信エンジニア資格を取得することができます。詳細は日本データ通信協会のホームページをご覧ください。



資格を取得すると、
次のメリットが
あります！

3

お客様の信頼を得ることができる！

- 工事担任者には、端末設備等の接続に関する知識・技術の向上を図るための努力義務が法令上、課せられています。また、連続継続更新者は、5年で「ゴールド」、10年で「プラチナ」の称号と賞状が与えられます。
- 情報通信エンジニア資格の取得者が多い企業は、コンプライアンス（法令遵守）を徹底している企業として、お客様の信頼を得ることができます。

2

最新の知識・技術を証明できる！

- 情報通信エンジニアは、情報通信分野と、その関連分野について、継続的にスキルアップを図っています。このため、最新の知識・技術を修得している工事担任者であることをお客様に証明できます。

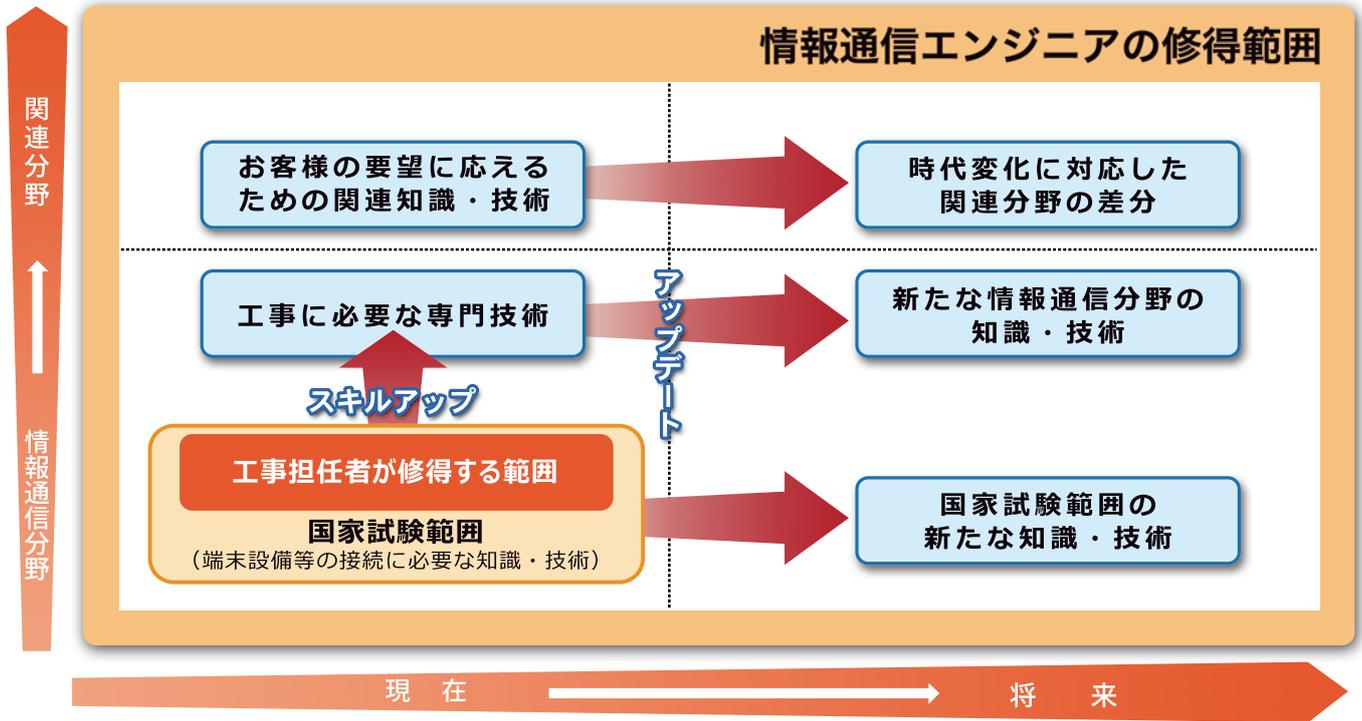
1

スキルアップできる！

- 年1回の更新時に送付される「更新研修テキスト」により、最新の知識・技術、政策動向を体系的に修得できます。電子化されたテキストを、いつでも・どこでもご覧いただけます。
- 「ICTセミナー」に無料で参加できます。

情報通信エンジニアは「エキスパート工事担任者」です！

情報通信エンジニアは、情報通信分野に加え、その関連分野についても継続的に学習し、スキルアップとアップデートを図っている「エキスパート工事担任者」です。
お客様のさまざまなニーズにワンストップで対応できる、最新かつ幅広い知識・技術を身につけています。



スキルアップとアップデートができます！

情報通信エンジニア 2020年更新研修テキスト（180頁）

【目次構成】

- 第Ⅰ部**
ネットワークの技術課題に対する総務省の取組
- 第Ⅱ部**
情報通信分野
- 第Ⅲ部**
サイバーセキュリティ分野
- 第Ⅳ部**
設計・施工管理分野



現在修得すべき最新の知識・技術を、更新研修テキストで体系的に学ぶことができます。

ICTセミナー（2019年度開催実績）

セミナーのテーマ	講演内容
第50回(2019/4/5)東京 電気通信政策の最新動向	電気通信事業をめぐる政策の最新動向 IoTサービスの安全・信頼性を確保するための資格制度の在り方等について
第51回(2019/6/20)東京 電気通信政策の最新動向	ネットワークの中立性に関する検討の状況 プラットフォームサービスをめぐる政策の最新動向
第52回(2018/10/11)大阪 第5世代移動通信システム(5G)の早期展開に向けて	第5世代移動通信システム(5G)の早期展開に向けた総務省の取組 5Gで拓かれる新たな社会
第53回(2020/4/)東京 電気通信政策の最新動向	

最新の技術動向等に関するセミナーの概要は、Webで閲覧することもできます。